

地域交流活き健康クラブ

企業組合Mothers Hand

住み慣れた地域で、その人が、その人らしく普通に暮らせる地域作り

介護予防の視点から、健康で生き生きとした明るい暮らし。当施設の職員は高齢者の自立した生活をめざす開かれた地域交流の場として利用者様の尊厳と主体性を重んじ、一人ひとりの権利擁護と自己実現に向けた支援に努めます。



宮前町 3番地 4

当法人は、介護保険制度における通所介護事業(デイサービス)を行うことを目的として、平成29年4月に設立。宮前町の空き物件の1階を通所介護事業所としており、当物件2階を整備し、交流の場として地域の方々に開放。

地域に居住する介護認定を受けていない高齢者を対象に当事業所が運営している時間帯であれば、好きな時に来ることができる場所をコンセプトにした運営を行った



カラオケ教室

塗り絵

町内散策

手芸



「ちょっとお茶飲み」 と 口コミ で参加者が増加

事業効果

これまで、当地域は高齢者が集う場がなかったことから、当初は場の設置に係る周知を主体的に行った。高齢者の身近な場所で寄っていきたい雰囲気を出してきたことにより、小規模ではあるが、介護認定を受けていない高齢者が、介護予防のために集うコミュニティの構築ができたものと考えている。

今後の活動予定

本業であるデイサービスの状況に併せて、どのように居場所事業を運営していくのか、利用者の利用料をはじめ、本格的な稼動について改めて検討していく

自己評価

本業であるデイサービスよりも、居場所の認知度が高くなってしまった状況となってしまったが、高齢者の居場所の必要性は十分に確認することができた。
しかし、運営を継続していくのに、最も必要なものは場所の賃借料である。
今年度は、当団体の持ち出しで賄ったものの、介護保険制度からの支援が無い分野の事業であることから、財源をどのように確保していくのかが、今後の大きな課題であると考えている